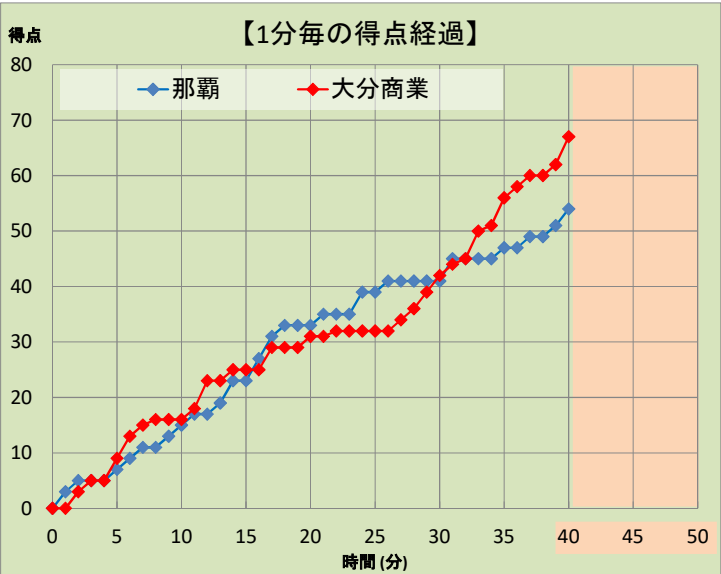


第49回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会



会場	福岡女子高等学校		
日時	平成31年3月23日	(土)	12:00
コート	Hコート	第3試合	
カテゴリー	女子	1回戦	
主審	進野 寧		
副審	池田 美紗子		

TEAM A			TEAM B		
那覇	54	15 1st 16 18 2nd 15 8 3rd 11 13 4th 25 OT	67	大分商業	
沖縄4位				大分3位	
●				○	

【BOXスコア】

TEAM A		那覇高等学校					
番号	選手名		得点	3P	2P	FT	反則
4	宮城 七旺	◎	9	1	3		
5	嘉数 葉月	○	6		3		5
6	新井 悠香	○	6		3		4
7	西原 れいあ	○	4		2		2
8	島袋 結衣	○	2		1		1
9	上原 翼		0				
10	宮城 彩名		9	1	3		4
11	儀保 綾音		0				
12	大城 さくら		6		3		1
13	西原 理花		8		4		2
14	上原 葵		0				
15	金城 ひかる		2		1		
16	仲間 智穂		2		1		1
17	金城 夏鈴		0				
18	森田小晴		0				
コーチ	屋 嘉 謙 呉						
合 計			54	2	24	0	20

TEAM B		大分商業高等学校					
番号	選手名		得点	3P	2P	FT	反則
4	重井 美寿樹	◎	5		2	1	2
5	久世 愛華	○	8		2	4	3
6	平野 優芽	○	2		1		
7	石井 佑佳		0				
8	田島 紅葉		2		1		
9	釘宮 結	○	21	3	4	4	3
10	高 朋子	○	16		6	4	2
11	加崎 和		13	2	1	5	1
12	高橋 あかね		0				
13	亀井 彩華		0				
14	高野 愛由		0				
15	有松 京香		0				
16	富田 菜々子		0				
17	川元 みら乃		0				
18	塩田 夢佳		0				
コーチ	田北 俊郎						
合 計			67	5	17	18	11

【戦評】

全九州大会Bパート1回戦、沖縄県4位那覇対大分県3位大分商業との対戦、那覇のスターティングメンバーは、#4、#5、#6、#7、#8、大分商業は、#4、#5、#6、#9、#10で試合開始。第1Q序盤はロースコアの展開に。サイズで勝る大分商業はセンター#10にボールを集め、那覇のファウルを誘う。那覇も#6のミドルシュートや鋭いドライブなどで対抗する。少しずつゲームは速い展開へと変わっていき、那覇は堅いディフェンスから相手のターンオーバーを誘い、ファストブレイクで少しずつ追い上げ、15-16の大分商業1点リードで第1Qを終えた。第2Qは一進一退の攻防に。那覇は中のスペースを広くとり、ドライブやカッティングで得点を狙う。対する大分商業はインサイドへのパスが封じられ苦しむものの、外からのシュートやドライブ、リバウンドからのセカンドショットで相手の激しいディフェンスを攻める。第2Q中盤でついに那覇が逆転、その後は那覇が得点すれば大分商業が決め返す展開となり、33-31の那覇2点リードで前半を終了した。第3Qも序盤は膠着した状態からスタートしたが、那覇は積極的にダブルチームを仕掛けて相手のミスを誘い、攻めてはピックアンドロールからのミドルシュートなどで着実に2点ずつ積み重ねていく。第3Q残り4分半、那覇がリードを7点に広げたところで大分商業タイムアウト、ディフェンスをオールコートに切り替えるところから猛追。第3Q終了間際に大分商業#11の3ptsで再逆転し、41-42の大分商業1点リードで最終Qへ突入となった。第4Qに入ると、大分商業の高さを生かしたディフェンスが機能し、ターンオーバーからブレイク、#9の3ptsなどでリードを広げていく。那覇はオールコートディフェンスを仕掛けて追い上げるが、大分商業がゴール下を支配して着実に得点を重ね、54-67の13点差で試合終了。大分商業が勝利した。

【戦評記者】 飯田 啓介
福岡県バスケットボール協会